



西横野小通信

学校教育目標 「学ぶ子」「助け合う子」「元気な子」

第20号

令和5年1月18日

発行責任者 半田 裕司

TEL 393-1127

安心・安全で よりよい西横野小をめざして！



～第2回学校評価アンケート集計結果～

3学期が始まり1週間が過ぎました。新しい年、そして、今年度の最後の3学期を迎え、子供たちは新年の抱負や目標をもって、新たな気持ちで生活し始めています。

さて、保護者の皆様には、12月に実施いたしました第2回学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。その学校評価アンケートの集計結果について報告させていただきます。集計した結果やいただいたご感想・ご意見を真摯に受け止め、安心安全で、よりよい西横野小学校をめざし、今後の学校運営に活かして参りますので、引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

【保護者対象第2回学校評価アンケート集計結果】

◎評価が高かった項目 ●評価が低かった項目 ○第1回より評価が上がった項目

NO	アンケート項目	第1回		第2回	
		7月	12月	7月	12月
1	◎ お子さんは、ルールを守り正しい判断や行動ができていますか。	93.0	92.6		A
2	◎ お子さんは、いじめをしない心構えや態度が身に付いていますか。	97.8	94.2		A
3	◎○お子さんは、食事や睡眠をきちんととっていますか。	93.0	93.7		A
4	◎ お子さんは、学校で安全に過ごすことができていますか。	97.3	93.7		A
5	◎ お子さんは、避難訓練等を通して、安全に対する意識が高まっていますか。	94.1	90.8		A
6	◎ お子さんは、交通事故や不審者に気をつけて、安全に登下校していますか。	96.7	94.8		A
7	● お子さんは、授業で学習したことを次の学習に生かしていると思いますか。	78.9	74.3		A
8	●○お子さんは、宿題・自主学習・読書などの家庭学習に進んで取り組んでいますか。	63.2	71.3		B
9	● お子さんは、家庭や地域の中で、自分からあいさつしていますか。	84.3	79.0		B
10	● お子さんは、自分から進んで運動したり、体を動かしたりしていますか。	79.5	72.0		B
11	●○お子さんは、夢や希望について、家族に話していますか。	75.7	76.3		B
12	●○お子さんは、家族の一員として、家庭の仕事を受け持っていますか。	73.5	74.8		B
13	○ 学校は、子どもや家庭の相談にのってくれていますか。	86.5	88.0		A

*評価が高かった項目と低かった項目などについて記載します。

*評価欄の数字は、4段階(①そう思う・②大体そう思う・③あまりそう思わない・④そう思わない)で評価していただいた中で、①と②の回答数の割合を%で表したものです。高い数値ほど、達成度が高いといえます。

*評価欄については、80%以上の達成度を概ねの目標とし、A～D(A:80%以上、B:60～79%、C:59%以下)で評価しています。

*児童へは質問内容の主語を「あなたは」とし、内容を変えずに表現を易しくし、4～6年生に聞きました。児童の結果についての詳細は掲載しませんが、「将来の夢や希望をもっていますか。」についてが76.3%、その他の項目においてはすべて80%以上の数値でした。

【評価結果についての考察】

項目2「いじめをしない心構えや態度」、項目4及び5「学校で安全に過ごす」、項目6「安全に登下校」については今回も高い数値でした。2学期には「一人一人が大切な存在、大切な仲間」をスローガンとして人権集中学習月間を設け、やさしさや思いやりについて考え、お互いにいじめをしない・許さない意識を高められるように取り組みました。今後も、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めて参ります。お子さんの様子で気になることがございましたら、学校へ連絡・相談をお願いいたします。

します。大切なお子さんが健やかに生活し成長できますように、ご家庭と学校で手を携えていけたらと思います。安全面においては、集団下校や通学班会議を定期的に行い、交通安全に対する指導や登下校時の注意喚起を行って参りました。全校で児童が心身ともに健康で安心安全な学校生活を過ごしていけるよう、また、安全な登下校ができるよう、保護者の皆様及び地域の皆様や関係機関に協力していただきながら、今後も継続して指導・支援していきたいと思ひます。

一方で、項目7「授業で学習したことを次の学習に生かしている」、項目8「進んで家庭学習に取り組む」、項目9「自分からあいさつしている」、項目10「進んで運動する」、項目11「夢や希望」、項目12「家族の一員としての役割」については、目標としている数値には達していません。

項目7については、日々の授業において、めあてをもった学習を行う中で学んだことを振り返りながら次の学習に生かせるよう、学びの継続と積み上げができるようにしていきたいと思ひます。項目8については、前回の結果より上がっていますが、本校の重要な課題と捉え、校内の学力向上委員会などで検討し、学年の発達段階に応じた系統的な家庭学習を行えるようにしていきたいと思ひます。学びアップ週間の取組では、ご家庭にご協力いただきながら、家庭と学校が連携してお子様への支援や励ましを行い、家庭学習の定着を更に図れるようにしていきたいと思ひます。1学期にお配りしました『家庭学習の手引き』を引き続きご活用いただき、お子さんの学習の様子を見守り、励ましていただけるとありがたいです。項目9については、児童は高い数値ですが、保護者の皆様の数値は低くなっています。時や場を考へて、その場に適した気持ちよいあいさつができるように、あいさつの質を高めていく必要があると考へています。項目10については、児童の健康を見据え、児童が運動に親しみ、体力向上つながらるように学校全体で考へていきたいと思ひます。項目11については、全教育活動を通して様々な体験活動を積み重ねさせながら、成功や失敗を繰り返す中で、達成感を味わせたり、自らの課題を理解させたりしていきたいと思ひます。そして、更にいろいろなことに進んで取り組んでいこうとする意欲を高め、夢や希望を育むことにつながるようにしていきたいと思ひます。項目12については、児童の自己有用感が更に高まるように、学校や学級での役割を与え、責任を持って取り組ませながらその頑張りを褒めています。ご家庭においても、家族の一員として継続的にできる仕事・お手伝いをお子様と相談して任せ、よくできたことを褒め認めていただけたらと思ひます。

【いただいたご意見・ご要望について】

保護者の皆様からは、前回と同様にコロナ禍での学校での取組、日々子どもたちへの指導等に対して、温かいお言葉をお寄せいただきました。同時に、ご意見やご要望もお寄せいただきました。その中から下記の点についてお答えさせていただきます。誠にありがとうございます。

- ①【通学班について】班長ではなく1年生がいつも先頭で歩いている。横に広がっていたり、列になっていなかったりする。あいさつをしても返してくれない子が多い。

通学班会議や集団下校時において、通学班の様子を振り返らせながら安全に登下校できるように指導いたします。

- ②【通学路のパトロールについて】地区の人数が少ないため、パトロールの回数を減らしていただいているが、回数を減らすよりも1回の人数を一人にして行った方がよい。

それぞれの地区の人数や実情に合わせて、無理のないように実施していただいています。回数や人数については、地区委員長さんと相談していただきながらよろしく願ひいたします。

- ③【感染対策への対応について】学年閉鎖等の連絡の際には、翌朝の通学班の体制を確認する必要があるため学年閉鎖等の該当学年を明記してほしい。長期に休まなければならない場合、オンラインで教室と繋がるようにしてほしい。

学年閉鎖等の措置及び紙面やメールでご家庭にお知らせする内容については、市教委と相談し指示を受けて行っておりますが、通学班に配慮したお知らせができるようにしていきます。オンラインの活用については、有効に活用できるように考へていきたいと思ひます。

- ④【コロナ禍におけるマスクについて】子どものマスク着用によるリスクを考へ、マスク着用を強要せず、その場面に応じたマスク着用の指導を願ひしたい。(卒業式においても)

マスクなしで子ども達の笑顔を見たいという思ひは、私たち教職員も同じです。これまでも熱中症や心肺機能等の健康を害さないように、登下校時、十分な距離を保てる時、体育の授業で運動するとき等、感染対策に配慮しながら、マスクを外すことの指導を適宜行ってまいりました。今後も常時マスクを着用することを強要はいたしません。児童の体調や基礎疾患、同居のご家族、インフルエンザ感染対策等、心のケアとともに一人一人の命を守るため、マスク着用による感染対策をその場面に応じて行っていかなければならないと考へています。卒業式でのマスク着用については、市教委と相談・確認を行って参ります。